

2025年9月25日

各 位

株式会社三十三銀行

## 「三十三銀行NPO応援基金」による寄付の実施について

株式会社三十三銀行（頭取：道廣 剛太郎）は、「三十三銀行NPO応援基金」として、三重県内で「次世代育成支援」「まちづくり」「防災」「ダイバーシティ」「環境保全」を主な活動分野とするNPO団体などに対し、活動を応援するため、総額100万円の寄付を実施いたします。

NPOについては、地域の課題解決を担うという観点から、2015年に国連で採択され世界共通の課題を解決するために設定されたSDGs（持続可能な開発目標）の達成に向けて、その重要性がますます高まっています。当行としても、2020年4月に表明した「三十三フィナンシャルグループSDGs宣言」に基づき、SDGsの達成に貢献することで、持続可能な社会の実現に努めております。

本件は、2004年度から旧三重銀行が行ってきた支援を含めると22回目となります。

下記の通り、寄付を希望するNPOを募集し、書類審査、プレゼンテーション審査を経て寄付先と寄付金額を決定いたします。

### 記

#### 1. 応募資格

三重県内に主な活動拠点を置き、主に「次世代育成支援」「まちづくり」「防災」\*「ダイバーシティ」「環境保全」に関する活動を行っているNPO、一般社団法人、市民活動団体、ボランティアグループなど、地域の課題を解決しようとする全ての団体

※昨今の南海トラフ巨大地震への対策に関する行政等の動きや、異常気象に伴う自然災害発生などを考慮し、本年度より「防災」活動も主な支援テーマとさせていただきます。

#### 2. 応募方法

(1)~(4)の資料を、選考委員会事務局の三十三総研へ Email または郵送

(1)エントリーシート（三十三総研ホームページ <https://www.33bank.co.jp/33ir/>よりダウンロードして下さい）

(2)団体の目的や理念を記載した資料（定款、規約など）

(3)直近事業年度1年間の収支状況を記載した資料（財務諸表など）

(4)その他活動PR資料（資料サイズ：A4、片面10枚（両面5枚）まで ※Emailも同様）

#### 3. 応募期間

2025年10月6日（月）～11月4日（火）（消印有効）

#### 4. 選考方法

(1)書類選考、(2)プレゼンテーション選考の2段階で実施

（プレゼンテーション選考は12月22日（月）に面談（本店ビル）またはWEBにて実施予定。）

※選考の結果、書類審査のみで寄付金額を決定させて頂く場合や、寄付を見送らせて頂く場合があります。

<選考委員会メンバー>

委員長 石原 洋介 津市立三重短期大学 法経科教授 図書館長兼地域連携センター長  
委員 久安 典之 建築家、四日市諏訪西商店街振興組合 副理事長  
新海 洋子 一般社団法人SDGsコミュニティ 代表理事  
牧田 拓巳 三重県環境生活部ダイバーシティ社会推進課長

5. 評価の視点

- (1)『組織評価』…①団体の目的、理念等 ②組織体制 ③財務状況  
(2)『活動評価』…①活動の公共性、社会性 ②団体の目的と活動内容の整合性  
③活動の成果、効果 ④ネットワーク

6. 寄付金額

総額上限 100 万円（選考委員会による選考結果等を踏まえ、1 団体 1～15 万円を目安に配分予定）

7. 結果発表

2026 年 1 月中旬を予定し、寄付金は 2026 年 2 月に振込予定。

8. その他

詳細は、チラシ内容をご確認ください。

応募書類郵送先 及び 応募に際してのお問い合わせ先

【選考委員会事務局】

株式会社 三十三総研 調査部（担当：松田、菅尾）

住 所：〒510-0087 四日市市西新地 10 番 16 号 第二富士ビル 4 階

T E L：(059) 354-7102 F A X：(059) 351-7066

E-MAIL：[33ir@33bank.co.jp](mailto:33ir@33bank.co.jp)

U R L：<https://www.33bank.co.jp/33ir/>

以 上

[お問い合わせ先]

担 当	経営企画部	石原	059-354-7187
-----	-------	----	--------------

地域課題解決への活動を  
寄付で応援します！

# 三十三銀行 NPO 応援基金

本基金は、三十三フィナンシャルグループ SDGs 宣言に基づき、NPO など地域の課題解決を担う団体の活動を応援することで、SDGs 達成に貢献することを目的とした基金です。  
小規模の団体さま中心に1先1~15万円目安に寄付で応援します

寄付先  
募集♪

応募期間 2025年10月6日(月)~11月4日(火)

## ① 応募資格

三重県内に主な活動拠点を置き、  
主に「次世代育成支援」「まちづくり」「防災」「ダイバーシティ」「環境保全」活動を行っている NPO、一般社団法人、市民活動団体、ボランティアグループなど、  
地域の課題を解決しようとする全ての団体 (※選挙運動、布教活動、反社会的活動を行う団体は除きます)

本年度より「防災」を追加しました

## ② 寄付金額

総額上限 100 万円 (選考委員会の選考結果等を踏まえ、1 団体 1 ~ 15 万円を目安に配分)  
寄付金の資金用途は自由です。寄付金を配分後、簡易な事後報告書類を提出頂きます。

## ③ 応募方法

下記の資料を、応募期間内に選考委員会事務局の三十三総研へ Email 又は郵送下さい (消印有効)。

### ① エントリーシート

※三十三総研ホームページ (<https://www.33bank.co.jp/33ir/>) よりダウンロードしてください。

### ② 団体の目的や理念を記載した資料 (定款、規約など)

### ③ 直近事業年度 1 年間の収支状況を記載した資料 (財務諸表など)

### ④ その他活動 PR 資料 (指定サイズ: A4、片面 10 枚 (両面 5 枚) まで ※Email も同様)

## 【お申し込み・お問い合わせ先 (選考委員会事務局)】

株式会社 三十三総研 調査部 (担当: 松田、菅尾)  
TEL: (059) 354-7102 FAX: (059) 351-7066  
Email: [33ir@33bank.co.jp](mailto:33ir@33bank.co.jp)  
URL: <https://www.33bank.co.jp/33ir/>  
住所: 〒510-0087

四日市市西新地 10 番 16 号第二富士ビル 4 階



※裏面もご確認下さい。

# 《 寄付先の選考について 》

## 1. 選考方法

公正を期するため、有識者をメンバーとする「選考委員会」において選考します。

＜選考委員会メンバー＞

委員長 石原 洋介 津市立三重短期大学 法経科教授 図書館長兼地域連携センター長

委員 久安 典之 建築家、四日市諏訪西商店街振興組合 副理事長

新海 洋子 一般社団法人SDGsコミュニティ 代表理事

牧田 拓巳 三重県 環境生活部ダイバーシティ社会推進課長

寄付先団体の選考は、①書類選考、②プレゼンテーション選考、の2段階で行います。書類選考を通過した団体は、プレゼンテーション選考（2025年12月22日(月)に三十三銀行本店ビルまたはWEBにて実施予定）への出席をお願いします。

※詳細については、応募締め切り後に、三十三総研よりご連絡申し上げます。

※選考の結果、書類審査のみで寄付金額を決定させて頂く場合や、寄付を見送らせて頂く場合があります。

## 2. 評価の視点

ご提出いただいた資料、プレゼンテーション等を踏まえ、次の視点から評価いたします。

- ①『組織評価』・・・ (1)団体の目的、理念等 (2)組織体制 (3)財務状況
- ②『活動評価』・・・ (1)活動の公共性、社会性 (2)団体の目的と活動内容の整合性
- (3)活動の成果、効果 (4)ネットワーク

※評価の視点についてはエントリーシートにある各項目を参考にしてください。

## 3. 結果発表

2026年1月下旬を予定し、寄付金は2026年2月に振込予定です。

## 寄付対象となる団体の活動内容例

次世代育成支援	まちづくり	防災	ダイバーシティ	環境保全
<p><b>【子どもの健全な育成】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 子どもの貧困対策（子ども食堂、学習支援等）</li> <li>◇ 児童虐待の防止</li> <li>◇ 不登校やいじめ等への対応</li> <li>◇ 多様な価値観に触れる機会や体験活動の創出</li> <li>◇ 子どもを犯罪に巻き込まないための啓発活動</li> <li>◇ ヤングケアラーへの支援</li> <li>◇ 子どもの心のケア・メンタルヘルス支援 等</li> </ul> <p><b>【子育て支援】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 幼児教育・保育、地域子育ての推進</li> <li>◇ 男性の育児参画の推進</li> <li>◇ ひとり親家庭等への支援</li> <li>◇ 障害児・病児とその家族への支援</li> <li>◇ 子育て期の女性に対する就労・キャリア支援</li> <li>◇ 子どものデジタルリテラシー向上支援 等</li> </ul>	<p><b>【地域の活性化】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 商店街等の活性化</li> <li>◇ 地域の特産品づくり・ブランド化支援</li> <li>◇ 地域資源を活用した観光振興・イベント開催</li> <li>◇ 移住・定住の促進支援 等</li> </ul> <p><b>【地域コミュニティづくり】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 地域住民の交流活動の促進</li> <li>◇ 地域文化や伝統芸能の保存・継承活動</li> <li>◇ デジタル技術を活用した地域課題解決 等</li> </ul> <p><b>【まちの美化・再生】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ ゴミ清掃・不法棄防止活動</li> <li>◇ 老朽家屋・空き家対策と利活用 等</li> </ul> <p><b>【安全・安心なまちづくり】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 地域防犯に関する活動 等</li> </ul>	<p><b>【防災意識の啓発・人材育成】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 防災訓練・セミナーの企画運営</li> <li>◇ 防災マップの作成・配布活動</li> <li>◇ 災害ボランティアの育成とネットワークづくり</li> <li>◇ 次世代の防災リーダー育成 等</li> </ul> <p><b>【災害に強い地域づくり】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 自主防災組織の結成・活動支援</li> <li>◇ 災害時要援護者の避難支援体制の構築</li> <li>◇ 避難所の開設・運営訓練</li> <li>◇ 備蓄品の管理と啓発 等</li> </ul> <p><b>【災害時の支援体制構築と復興支援】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 災害時の情報伝達手段の確保・訓練</li> <li>◇ 炊き出しや物資供給などの被災者支援活動</li> <li>◇ 被災地の復旧・復興支援活動</li> <li>◇ 被災者の心のケア・コミュニティ再建支援 等</li> </ul>	<p><b>【女性活躍の推進】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 男女共同参画の推進</li> <li>◇ DV防止の推進</li> <li>◇ 女性のエンパワーメント支援 等</li> </ul> <p><b>【性の多様性支援】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 性の多様性に関する理解促進 等</li> </ul> <p><b>【障害者支援】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 障害者雇用促進に関する支援</li> <li>◇ 障害者の社会参加や暮らしやすい環境づくり</li> <li>◇ ユニバーサルデザインの推進 等</li> </ul> <p><b>【高齢者支援】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 高齢者の社会参画や生きがいづくりの促進</li> <li>◇ 高齢者の地域での支え合い活動 等</li> </ul> <p><b>【多文化共生】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 外国人の暮らしやすい地域づくり</li> <li>◇ 外国人の生活支援への取組 等</li> </ul>	<p><b>【持続可能な社会づくり】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 温室効果ガスの排出削減</li> <li>◇ 二酸化炭素を吸収する緑化推進</li> <li>◇ 再生可能エネルギーの普及・啓発</li> <li>◇ 3Rなどごみゼロ社会に向けた取組</li> <li>◇ 食品ロス削減に向けたフードバンク活動</li> <li>◇ 持続可能な環境教育活動</li> <li>◇ デジタル技術を活用した環境モニタリング 等</li> </ul> <p><b>【自然環境の保全】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 生物多様性保全活動の促進</li> <li>◇ 里地里山里海の保全・活用</li> <li>◇ 希少な野生動植物の保護</li> <li>◇ 森林・河川・沿岸海域等の環境整備・保全</li> <li>◇ 海洋プラスチックごみ問題への取組 等</li> </ul>